

雲柱社はどこへ向かうのか…

雲柱社創立70周年を迎えて

今こそ、何を継承し、何を指すのか…
支え合う社会のゆらぎ
雲柱社はどこへ向かうのか

雲柱社職員インタビュー

財団法人雲柱社理事長 齊藤 宏

賀川豊彦記念 松沢資料館

ビデオ紹介
A Day
with
Kagawa



UNCHUSHA No.69



南東大震災直後の
託児所の様子



園舎が出来た
頃の
保育園

支え合う
社会のゆらぎ

賀川豊彦が目指した社会は、戦後の平和と経済発展の中である程度の実現をみることができるようになりました。しかし、ここ10年余の日本社会の急激な変化は、人々の生活に大きなひずみをもたらす結果となり、その変化に置き去りにされた人々は、貧困と不安の生活を余儀なくされることになりました。また、その流れの中に残った人たちも過重な労働による心身の疲弊やさまざまな生活不安を抱えて日々を過ごしています。

さらに、人々の生存を支えるセイフティネットである社会保障制度にもかげりが見え始めてきました。相互に支え合うこれらの制度に懸かる費用の負担が大きくなり、制度を支える者の責任と連帯が声高に叫ばれる中で、責任を果たせない者たちの排除が始まっています。このような制度の揺らぎは家庭や地域において育児不安、児童虐待、雇用不安、自殺の増加、生活の安全、安心の侵害などを生じさせています。



子どもたちの前で話をする賀川豊彦先生



みんなの中で工作!

セイフティネットの形成に及んだ70年間
雲柱社創立70周年を迎えて
今こそ、何を継承し、何を指すのか…

雲柱社創立者賀川豊彦は、生涯をかけて一人ひとりが人間らしく生きていくための社会のあり方を考え、そのために力を尽してきました。その結果は各種の保険制度、共済制度、協同組合運動、はては世界連邦制度にまで及びました。賀川の考え方の中心にあったのは、人間の自立と連帯による相互扶助社会、すなわちセイフティネットに基礎付けられた社会の形成でした。雲柱社もまた、このような創立者の思想と実践を継承し、その実現を目指して歩み続け、二〇〇八年、70周年の節目を迎えることになりました。



ご近所の相撲部屋からもちつきにきていただきました

左上から中央：
光の園保育学校
左下：
松沢幼稚園



「光の庭」から見た当時の礼拝堂

毎週火・土曜日に開館しており、常設展のほか、書籍閲覧コーナーでは絶版になった書籍などを閲覧できます。館内では二箇所ビデオを上映しているほか、当時のまま移築した記念礼拝堂では、賀川豊彦のメッセージが流れており、賀川豊彦がいた頃と同じように賀川の話に耳を傾けることができます。光の庭では、当時の松沢教会の入口が保存されており、並べられたテーブルや椅子でくつろぐことができます。資料館ショップでは賀川豊彦関連の書籍や記念品などを販売しています。

また、館内の会議室や礼拝堂を関係団体や地域の方々に開放しています。一人でも多くの人々が賀川資料館を訪れ、賀川豊彦や彼の活動について知っていただきたいと願っています。

世田谷区上北沢駅から徒歩5分。閑静な住宅街の中に、松沢教会と並んで建っている建物が財団法人雲柱社が運営する賀川豊彦記念松沢資料館です。社会福祉法人雲柱社の本部や松沢幼稚園もここにあり、資料館では、賀川豊彦の直筆原稿や手紙、遺品や関連書籍など数千点にのぼる収蔵物を保管し、賀川豊彦や、生協運動など、賀川豊彦が関連する事柄の研究に役立てています。

2009 賀川豊彦 献身100年記念事業

～ご寄付のお願い～

2009年、賀川豊彦が神戸の貧しい人々が住んでいた地域で活動を始めてから、ちょうど100年目にあたります。わたしたちはこれを記念して「2009 賀川豊彦献身100年記念事業全国委員会」を組織し、主に東京と神戸を拠点として、生協連をはじめ、さまざまな個人・団体と協力・連携をはかり、基調講演、シンポジウム、賀川豊彦関連書籍の出版のほか、映画「死線を越えて」のリメイク版の製作、世界の貧困地域での学校建設などのプロジェクトを企画しています。全国委員会では、できるだけ多くの方々にこれらのプロジェクトの趣旨と重みを理解していただき、個人・団体を問わずご寄付をつのって、これらのプロジェクトを成功させたいと考えています。ご寄付の送付先は以下の通りです。詳細は以下のホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

2009 賀川豊彦献身100年記念事業 東京プロジェクト事務局
〒156-0057 東京都世田谷区上北沢 3-8-19
Tel: 03-3302-2855 Fax: 03-3302-6983
http://www.kagawa100.com t-project@kagawa100.com
口座番号: 三菱東京UFJ銀行 上北沢支店 普通 0729523
名義: 賀川豊彦献身100年記念事業実行委員会
※神戸プロジェクトへのご寄付につきましては、
別途 078-221-3627 までお問い合わせください。

機関紙「雲柱社」 第69号
発行年月日: 2008年4月10日
発行所: 財団法人・社会福祉法人・学校法人 雲柱社
編集責任: 編集長 藤部 崇
編集: 雲柱社 広報担当

各事業の詳細は各法人のホームページをご覧ください。
財団法人 雲柱社 (http://zaidan.unchusha.com)
社会福祉法人 雲柱社 (http://fukushi.unchusha.com)
学校法人 雲柱社 (http://edu.unchusha.com)

賀川豊彦記念 松沢資料館 (賀川資料館)

Kagawa Archives & Resource Center



ビデオ紹介
A Day
with
Kagawa

～賀川の日～

賀川資料館を訪れるなら、ぜひみていただきたいのが資料閲覧コーナーのビデオ「A Day with Kagawa～賀川の日～」である。世田谷区に位置する雲柱社本部で生活していた頃の賀川がいまきと紹介されている。もともと海外向けに作られたものな。当時の様子を知るには貴重な資料である。